

三沢小学校SDGsだより第29号 令和7年3月13日

軽暖の候、保護者の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきまして御礼申し上げます。

さて、3年生から6年生が、総合的な学習の時間を通して、SDGsの課題解決に向けて、自分たちでできる事を考え、企業・団体と連携しながら、一緒に実践していますのでお知らせいたします。

3・4年生の実践

3 すべての人に
健康と福祉を



17 パートナリプで
目標を達成しよう



ペットボトルキャップ1000個分をリサイクルした費用でポリオという病気のワクチンを1人分作ることができ、世界で困っている子ども達を助けることができるので、ペットボトルキャップを集める活動をしました。学校だけではなく、SDGs教育の連携企業である「診療印刷」にもお願いをして一緒に集めました。その結果、ペットボトルキャップを6767個集めることができ、皆野町社会福祉協議会に寄付しました。



5・6年生の実践

11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナリプで
目標を達成しよう



三沢地区探検を通して、ごみが落ちていることに気がきました。そこで、「住み続けられるまちづくりを」を目指して、自分たちが住んでいる三沢地区をきれいにするために、SDGs教育の連携企業である「東洋精工」の社員の皆さんと一緒に「三沢地区クリーン大作戦」を実践しました。限られた時間ではありましたが、三沢地区に落ちていたごみを一生懸命に拾い、きれいにすることができました。



★この実践をこれからも継続して行っていきます★